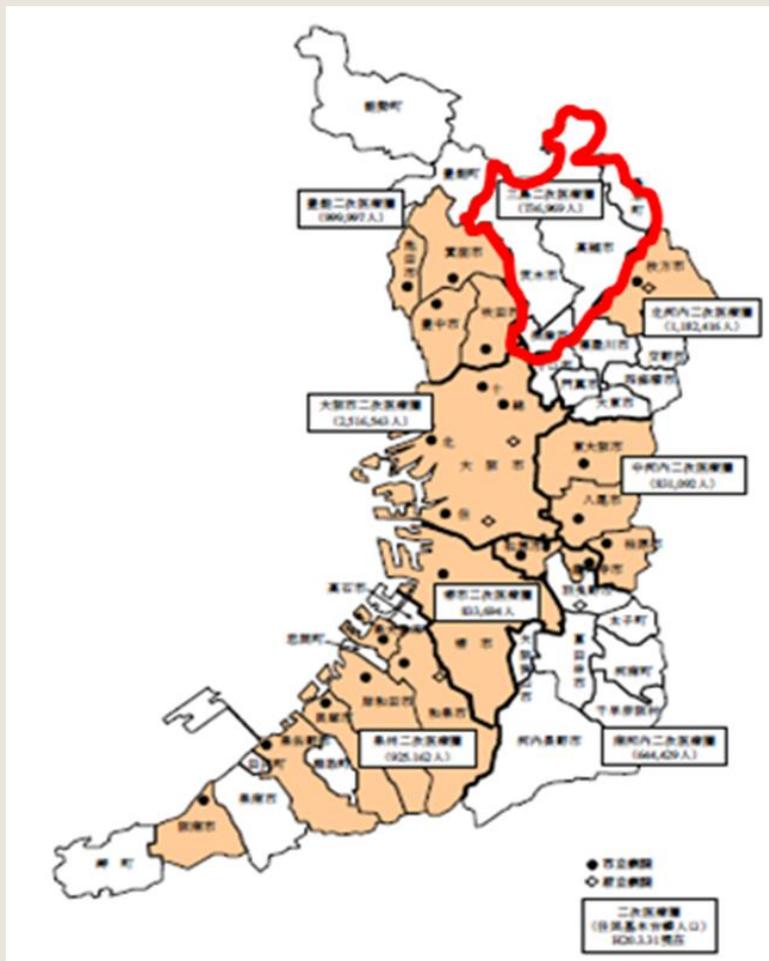




2024年度 大阪府訪問看護実践研修 教育ステーション事業 実践報告

大阪府訪問看護ステーション協会
三島ブロック（高槻市・島本町）担当

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション



三島二次医療圏

人口(高齢化率)

高槻市 34.6万人(29.3%)

島本町 3.1万人(28.1%)

茨木市 28.5万人(24.6%)

摂津市 8.6万人(25.8%)

特徴

公的医療機関がない

特定機能病院と民間病院



事業所の概要



大阪医科薬科大学 訪問看護ステーション理念

地域のニーズに応える質の高い訪問看護を提供し、
在宅医療を支える良識ある人間性豊かな人材を育成する。

学校法人 大阪医科薬科大学
大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
2015年開設

2019年度より
教育ステーション事業を開始

ステーション理念である
「在宅医療を支える人材育成」
本事業を通して地域で実践



2024年度 教育ステーション事業目標

- 1)地域の看護職および介護等に携わる多職種に向け、人生会議(ACP)研修を行い、人生会議(ACP)支援人材の育成ができる。
- 2)地域の訪問看護ステーション管理者等と運営・管理についての勉強会を行い、適正な事業運営を支援できる。
- 3)運営・管理の勉強会を通じて、個別相談としてコンサルテーション事業、管理者の体験研修を活用できる。
- 4)地域住民に対して健康寿命延伸、人生会議(ACP)の啓発活動ができる。



研修事業 集合研修

1)6月8日 人生会議(ACP)支援実践人材育成研修(地域の多職種対象)

大阪医科薬科大学看護学部 講義室 目標 50名 / 実参加 55名

2024年度 大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業



「令和6年度大阪府人生会議相談対応支援事業」
一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会
三島ブロック教育ステーション
大阪医科薬科大学訪問看護ステーション

「人生会議(ACP)」の実践に必要な基本的概念や知識・方法がわかる

「人生会議(ACP)」支援実践人材育成研修

【開催日時】 令和6年6月8日(土) 13:30~17:00 受付開始 13:00~

【場 所】 大阪医科薬科大学 看護学部キャンパス 講義室3

【定 員】 50名(定員超過の場合、受講者の調整をさせていただきます)

※申し込み締め切り後に「研修受講決定通知」をメールでお送りします。

【対 象 者】 地域包括ケアシステムに関わる医療・介護・福祉専門職
(看護師、セラピスト、MSW、ケアマネジャー、医師、薬剤師、看護学生等)

【プログラム】

- ①講義：「人生会議(ACP)」支援実践人材育成研修 (動画視聴)
講師：濱吉 美穂氏 (佛科大学保健医療技術学部 看護学科 老年看護学領域)
- ②グループワーク(ロールプレイ)

「地域包括ケアにおける医療・介護共有アドバンス・ケアプランニングガイドラインの開発」や、「高齢者施設スタッフの終末期ケアの質向上に向けたACP促進プログラムの開発」などを行っている佛科大学の濱吉美穂先生の講義を聴講し、そのあと実際にロールプレイを行う、人生会議(ACP)を実践できる人材育成のための研修会です

【申込方法】

① QRコード読み取り →



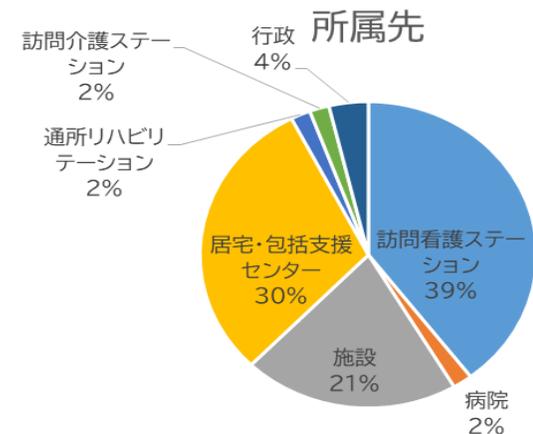
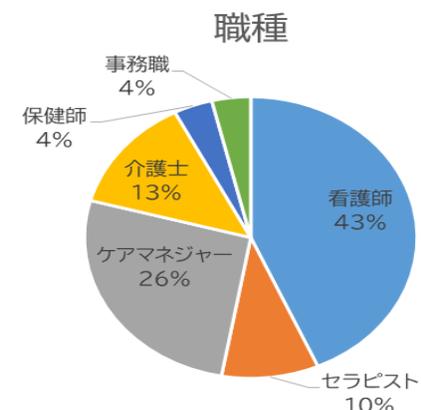
参加費無料

5/17(金)
申込〆切り

② URL: <https://forms.gle/UqJdzszSQ9R8VMQm8>

<申し込み/お問い合わせ>

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション 電話 072-684-6776
担当者 林 佳美 携帯電話 080-7223-1266

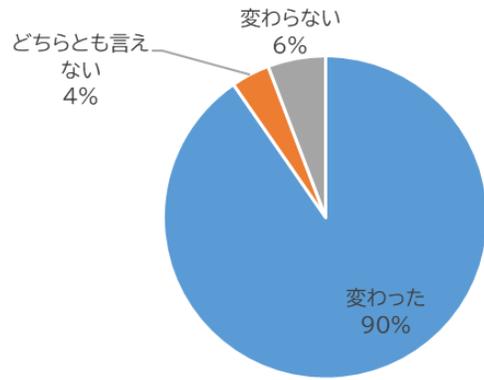




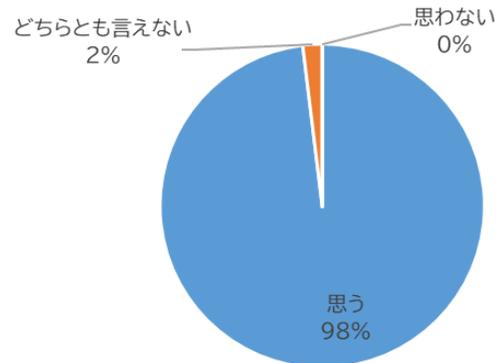
研修事業 集合研修

1) 6月8日 人生会議(ACP)支援実践人材育成研修 研修後アンケート結果

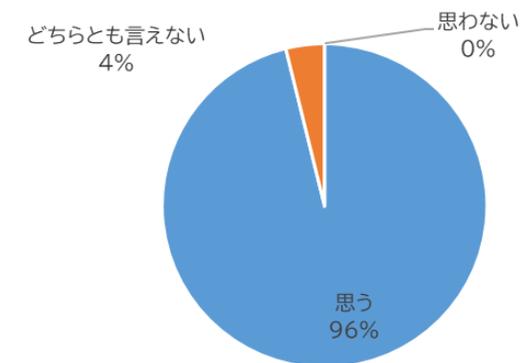
受講前後で人生会議のイメージが変わったか



今後、人生会議を実践しようと思うか



今後も人生会議の研修を受講したいと思うか



他の職種の方の視点を知ることができて、自分にはない思考があり、勉強になった。
ロールプレイで本人、家族、医療者それぞれの視点で考え、ACPの進め方の難しさ
と大切さを学んだ。

死に方会議ではなく生き方会議であるということ、実際の場面で「待つ」ということ
の大切さを学んだ。



研修事業 集合研修

2)9月28日 運営規程、重要事項説明書について学ぶ(訪問看護ステーション対象)

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション会議室 目標 20名/実参加 20名

2024年度 大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会
三島ブロック教育ステーション
大阪医科薬科大学訪問看護ステーション

「運営規程、重要事項説明書について学ぶ」

運営規程、重要事項説明書についてあらためて学び、
貴方の事業所の運営規程、重要事項説明書を見直してみませんか？

【開催日時】 令和6年9月28日(土)14:00~15:30 受付開始 13:30~

【場 所】 大阪医科薬科大学訪問看護ステーション 会議室

【定 員】 20名(定員になり次第、申込みを締め切ります)

※申し込み受付後に参加決定通知をメールでお送りします。

【対 象 者】 訪問看護ステーション管理者、看護師、事務職員等

【プログラム】 講師:大阪医科薬科大学訪問看護ステーション 管理者 林 佳美

①訪問看護ステーションの運営規程とは

②訪問看護ステーションの重要事項説明書とは

③グループワーク

※研修当日、貴事業所の運営規程、重要事項説明書をご持参ください

【申込方法】

① QRコード読み取り →



参加費無料
9/20(金)
申込べ切り

② URL:<https://forms.gle/zDu6GPB8xodXRBJA7>

<申し込み/お問い合わせ>

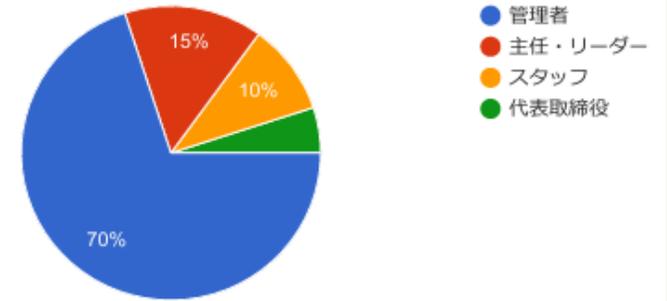
大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
担当者 林 佳美

電話 072-684-6776
携帯電話 080-7223-1266



あなたの職位について該当するものを選択してください。

20件の回答



2024年度 大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

「運営規程、重要事項説明書について学ぶ」

2024年9月28日(土)14:00~15:30

三島ブロック教育ステーション
大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
管理者 林 佳美



運営規程の内容

- ◆事業の目的
- ◆運営の方針
- ◆事業の運営
- ◆事業所の名称および所在地
- ◆職員の職種、員数、および職務の内容
- ◆営業日および営業時間等
- ◆訪問看護の提供方法
- ◆指定訪問看護の内容
- ◆利用料等
- ◆通常の訪問看護の実施地域
- ◆衛生管理および感染症対策等
- ◆緊急時等における対応方法
- ◆非常災害対策
- ◆業務継続計画の策定等
- ◆苦情処理
- ◆個人情報の保護
- ◆虐待防止に関する事項
- ◆身体的拘束等
- ◆その他運営に関する重要事項



研修事業 集合研修以外



3)11月22日 訪問看護オンライン請求・オンライン資格確認情報交換会

配信方法:ZOOM 目標 30名/ アンケート回収 18名

2024年度 大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会
三島ブロック教育ステーション
大阪医科薬科大学訪問看護ステーション

オンライン請求、オンライン資格確認 情報交換会

令和6年12月2日より義務化される訪問看護のオンライン請求みなさまシステム導入をすすめておられると思います。オンライン請求、オンライン資格確認をすでに開始されている事業所、これから開始する事業所の情報共有の場を企画しました。

【開催日時】 令和6年11月22日(金)17:00~18:15 入室 16:45~

【場所】 ZOOM開催

【定員】 30名(定員になり次第、申込みを締め切ります)

※申し込み締め切り後に参加決定通知をメールでお送りします。

【対象者】 三島ブロック内訪問看護ステーション 管理者、看護師、事務職員等

【プログラム】 進行:大阪医科薬科大学訪問看護ステーション 管理者 林 佳美

①17:00~17:20 オンライン請求・オンライン資格確認 現状報告

②17:20~18:00 情報交換会 30分(グループ編成予定)、発表 10分

③18:00~18:15 訪問看護医療DX推進について、アンケート

【申込方法】

① QRコード読み取り →



参加費無料
11/15(金)
申込×切り

② URL: <https://forms.gle/GrN1NUoL17MeTACC8>

<申し込み/お問い合わせ>

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
担当者 林 佳美

電話 072-684-6776
携帯電話 080-7223-1266

大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

オンライン請求・オンライン資格確認 情報交換会



2024年11月22日 17:00~18:15
三島ブロック 教育ステーション
大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
管理者 林 佳美(認定看護管理者)



大阪医科薬科大学

オンライン請求のしくみ

請求(レセプト作成)パソコン

- ①パソコンで請求データを作成
- ②データを同期フォルダーに入れる

オンライン請求パソコン

- ③同期フォルダーからデータをアップロード
- ④審査支払機関に送信(提出)する



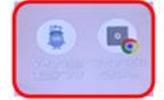
審査支払機関

大阪医科薬科大学

オンライン資格確認の方法①

オンライン資格確認システム

「マイナ在宅受付Web」のURLは
訪問看護ステーションごとに発行される
NFC対応スマホでQRコードを読み取る



「マイナ在宅受付Web」または
「マイナ資格確認アプリ」を
スマホ画面に準備しておく



マイナ在宅受付Webの情報

固有URLの
ブックマーク

QRコードの取得



大阪医科薬科大学

オンライン資格確認の方法②

オンライン資格確認システム

「マイナ在宅受付Web」



1. 同意の確認
診療・服薬・検診情報の
利用について確認してください。
2. 本人確認
4ケタの暗証番号を入力してください。
3. 資格確認
マイナンバーカードを
読み取らせてください。
4. 確認完了
カードをご利用ください



府民への相談支援事業

7月16日 「人生会議」～わたしが大切にしたい事を伝えよう～

(高槻市日吉台東地区対象) 高槻市磐手公民館 参加者 59名 (60～90歳代)

大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

高槻市磐手公民館 高槻稲穂塾 協賛

住民向け勉強会

「人生会議」

～わたしが大切にしたい事を伝えよう～

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
管理者 林 佳美

<日時> 令和6年7月16日(火) 10時00分～11時30分

<場所> 高槻市 磐手公民館 2階 大集会室
高槻市安満北の町18-1

<対象> 日吉台東地域にお住まいの方

<参加費> 無料

<事前予約> 必要 (80名まで)

<申込み> 電話 または 参加申し込み用紙FAX(裏面)

<問い合わせ先>

① 大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
電話 072-684-6776 担当 林

② 高槻市立磐手公民館
電話 072-685-2110 担当 竹林

大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

高槻市磐手公民館 高槻稲穂塾 協賛

「人生会議」

～わたしが大切にしたい事を伝えよう～

2024年7月16日 10:00～11:30

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
管理者 林 佳美(認定看護管理者)





訪問看護体験研修事業

2024年度大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業



訪問看護体験研修

研修費無料



<対象>

訪問看護に関心がある専門職(看護師、MSWなど)や
学生(高校生、看護学生など)、訪問看護師、訪問看護管理者

<期間>

2024年4月～11月 (申し込み締め切り 10月末)

※申し込み後に日程調整をさせていただきます。

<研修先>

高槻市、茨木市内の訪問看護ステーション

<研修コース>

①体験コース 1日

訪問看護に関心のある専門職種や学生を対象に、訪問看護ステーション内や訪問に同行して実際に訪問看護を見学することで、訪問看護の仕事や地域で暮らす自宅療養者の生活を知ることができる体験プログラムです。

②実践コース 1日

訪問看護にすでに従事している方がスキルアップのために他事業所での実践を体験するプログラムです。

③管理コース 1日

訪問看護の管理者を目指している方、すでに管理者として従事している方を対象として、訪問看護の事業運営や人材育成、地域包括ケアシステムを多角的に捉えるためのマネジメントプログラムです。

裏面の申し込み用紙に記入して

FAXでご応募ください

FAX : 072-684-6792

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション(担当: 林 佳美)

〒569-8686 高槻市大学町2-7

TEL 072-684-6776 FAX072-684-6792

1)看護業務

目標 3名/実績 27名 (看護学生3名、病院勤務看護師24名)

プログラム オリエンテーション:施設概要、個人情報保護、感染対策など

講義:訪問看護のしごと、地域包括ケアシステムについて

同行訪問:2～3件

研修の振り返り:医療機関や多職種連携について

2)管理業務

目標 1名/実績 1名(訪問看護ステーション管理者 協会未加入)

プログラム オリエンテーション:施設概要、個人情報保護、感染対策など

講義:管理業務、保険制度、訪問看護のしくみ、保険請求、

勤務表作成、訪問スケジュール、人材育成、教育計画

見学:事業所内カンファレンス

講義:地域包括ケアシステム、医療介護の連携の現状と課題

訪問看護の役割、地域活動



電話FAX相談 Q&A事業

2024年度大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

訪問看護「教育ステーション」 電話・FAX相談



受付期間 2024年4月～2024年12月

＜訪問看護師、ケアマネジャー、その他専門職の皆様へ＞
教育ステーションでは、訪問看護師が、ケアマネジャーさんやその他専門職の皆様との医療・看護に関するご相談、訪問看護の利用方法などのご相談に対応しています。どうぞお気軽にご活用ください！

たとえば、こんな相談をお受けします

- 訪問看護等の医療系サービスの導入方法
- 訪問看護や訪問看護に関連する制度について
- 在宅療養に向けて必要となる医療的ケアや環境調整
- 多職種（医師等）とのスムーズな連携方法
- 利用者の医療ニーズのアセスメント
- 家族・介護者への介護指導や支援の必要性の判断 ……など

相談
無料

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション (三島ブロック教育ステーション)

相談日 月～金 9:00～16:00

電話：072-684-6776

「電話相談です」とお伝えください

FAX：072-684-6792

裏面のFAX相談用紙をご使用ください

※ご相談内容は、事業報告書等に掲載する場合がございますが、ご相談をされた方やご利用者様の個人情報が特定できる形で公表することは一切ございません。

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション（担当：林 佳美）
〒569-8686 高槻市大学町2-7
TEL 072-684-6776 FAX072-684-6792

受付曜日・時間：月曜日～金曜日 9:00～16:00

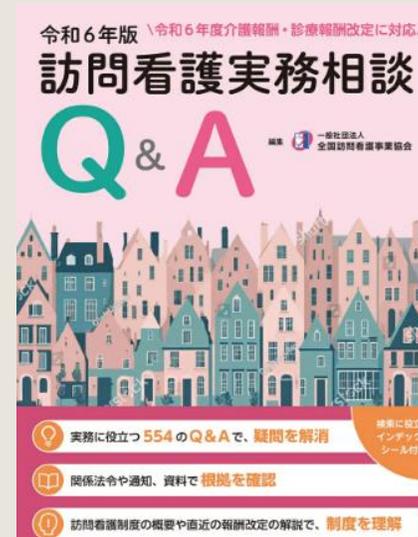
広報方法：郵送（医療機関、行政、地域包括支援センター、

ケアプランセンター、協会非加入訪問看護事業所）

MCS（協会加入の地域の訪問看護ステーション）

目標件数 3件 / 実件数 5件

相談内容：報酬改定関連 3件、指示書 1件、物品提供 1件





コンサルテーション事業 対面サポート

2024年度大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

訪問看護「教育ステーション」による コンサルテーション事業

受付期間 2024年4月～2024年12月

対象
三島ブロック内の訪問看護ステーション



<コンサルテーション方法>

電話相談、対面、同行訪問

<コンサルテーション内容>

①瘻孔管理、皮膚・創傷ケア領域

特定行為研修(在宅・慢性期領域)修了看護師等が対応します。

②認知症ケア領域

老人看護専門看護師が対応します。

③訪問看護ステーションの運営管理領域

ステーションの運営や人材育成など訪問看護認定看護師や
認定看護管理者が対応します。

④その他

お困りの内容に応じて、地域の認定、専門看護師に協力を
依頼し対応します。

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の状況によっては、
同行訪問を中止する場合がございます。

電話：072-684-6776

「コンサルテーションの申込み相談」とお伝えください

FAX：072-684-6792

裏面のコンサルテーション用紙を記入してお申込みください

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション(担当:林 佳美)

〒569-8686 高槻市大学町2-7

TEL 072-684-6776 FAX072-684-6792

目標件数 1件 / 実件数 1件

サポート内容:

- ①運営管理:運営指導事前準備資料の作成、運営規程、重要事項説明書、訪問看護計画書、訪問看護記録など法令遵守した介護給付の適正についてコンサルテーション
- ②人材育成:組織理念に基づいた教育理念の明文化、教育体制、教育計画、教育内容についてコンサルテーション

効果:管理経験が少ない管理者にとって、現状の振り返りができ、今後取り組むべき課題が明確化できた



その他 地域活動

- 1) 7月19日 感染症対策研修(地域多職種向け)
「感染経路と種類第5類感染症とは？」 オンライン研修
- 2) 10月19日 高槻市薬剤師会研修
「地域包括ケアシステムの深化と推進 求められる薬剤師在宅訪問」 ハイブリッド研修
- 3) 10月29日 高槻中央地域包括ケアマネジャー連絡会
「人生会議(ACP)研修」 集合研修
- 4) 11月14日 喀痰吸引等第3号研修修了者
「フォローアップ研修」 集合研修
- 5) 11月19日 高槻市西大冠地域住民勉強会
「人生会議～わたしが大切にしたい事を伝えよう～」 集合研修
- 6) 12月17日 高槻市中央地域住民勉強会
「感染対策」 集合研修



協力ステーション 7事業所

- 1)北摂総合病院訪問看護ステーション(高槻市)広報、研修運営サポート
- 2)高槻みらい訪問看護ステーション(高槻市)広報、研修運営サポート、訪問看護体験研修
- 3)訪問看護ステーション愛仁会高槻(高槻市)広報、研修運営サポート、訪問看護体験研修
- 4)みどりヶ丘訪問看護ステーション(高槻市)広報、研修運営サポート
- 5)訪問看護ステーションかすたねっと(高槻市)広報、研修運営サポート
- 6)訪問看護ステーション島本(島本町)広報、研修運営サポート
- 7)すずね訪問看護リハビリステーション(茨木市)広報、研修運営サポート、電話相談

協力ナース 4名

- 1)認定看護管理者(大阪医科薬科大学訪問看護ステーション)コンサルテーション、電話相談、研修講師
- 2)訪問看護認定看護師(大阪医科薬科大学訪問看護ステーション)コンサルテーション、電話相談
- 3)特定行為修了看護師(大阪医科薬科大学訪問看護ステーション)コンサルテーション、研修講師
- 4)老人看護専門看護師(大阪医科薬科大学看護学部)コンサルテーション



事業全体の効果

教育ステーション事業は当事業所の「質の高い訪問看護の提供と人材育成」という理念に合致し、地域での教育的役割を発揮するという事業目標を、教育ステーション事業を通して実現できている。教育ステーション事業6年目を迎え、地域の多職種や医療機関、行政からも教育ステーションとしての認知が定着し、研修企画提案についても協力が容易に得られ、研修講師依頼が増加している。今年度の人生会議(ACP)実践人材育成研修は地域の多職種を対象としたため、地域の訪問看護ステーションのELNEC修了者やACP支援ナース等を中心に、ファシリテーターを選出した。地域の多職種が協働して人生会議(ACP)を支援することの重要性を再確認できる機会となり、教育ステーション事業を通して、地域包括ケアシステムの構築や人材育成に大きく貢献できていることを実感することができた。



次年度の課題

研修参加の申し込みは協会加入で管理者会などに出席しているステーションが多く、管理者会への出席の少ないステーションや協会非加入のステーションからの研修参加が少ない状況にある。

新設の訪問看護ステーションが増える中、管理者研修未受講の管理者も多いため、興味や関心が高い運営や管理についての研修を企画し、コンサルテーションや体験研修を通じて協会加入や管理者研修の重要性を進言し、地域の訪問看護の質向上を目指していきたい。また、多くのステーションが協力、協働ができる地域づくりを推進していきたい。